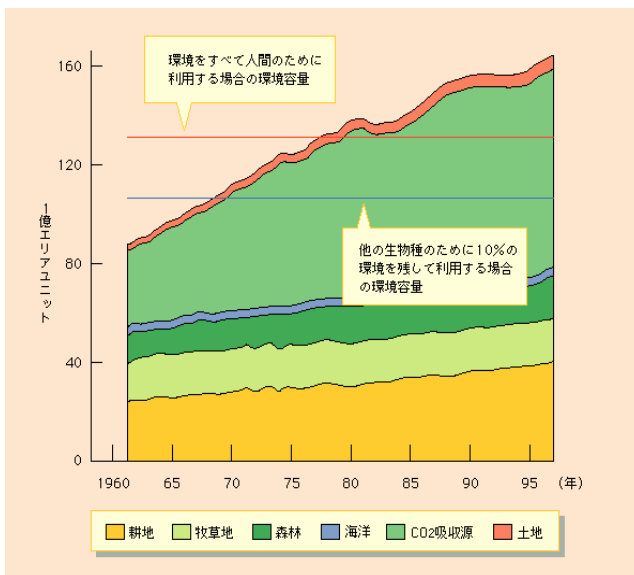


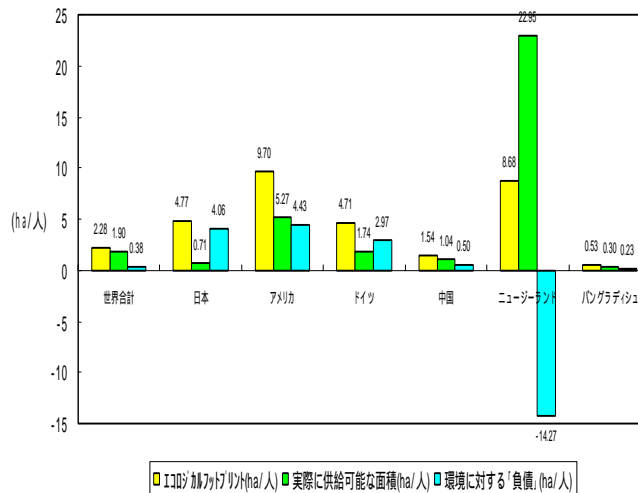
指標：エコロジカルフットプリント

世界のエコロジカルフットプリントは、1970年代には既に環境容量を上回っており、現在約30%の超過状況にある。わが国は4.77ha / 人と諸外国と比較して大きい値を示しており、国内では対応できないことから国外の環境に大きく依存している。また、日本のエコロジカルフットプリントは世界合計(2.85ha / 人)と比較すると、2.28ha / 人多い。

世界のエコロジカルフットプリントの推移



各国のエコロジカルフットプリント



エコロジカルフットプリントとは、食料生産に必要な耕地、食肉や乳製品等の生産に必要な牧草地、木材や紙の製造に必要な森林、海産物の生産に必要な海洋、エネルギー消費に伴い排出される二酸化炭素の吸収に必要な森林、住宅やインフラに必要な土地について、人類の社会経済活動がどれだけ地球環境に負荷をかけているかを「エリアユニット」という共通の単位に置き換えてあらわしたものである。

(出典) WWF 'Living Planet Report 2002(2002年)'より国土交通省国土計局作成

注) エリアユニットは、1haあたりの生産性の世界平均に相当する面積である。(出典)環境白書より抜粋